

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 カテーテルコネクタ 32339000

MMI コネクター

再使用禁止

【警告】

＜使用方法＞

本品及び併用するチューブはエアリークがないように接続し、排液中は、エアリーク等に十分注意し、吸引が行われていることを必ず確認すること。エアリークが認められる場合は、接続部を確認し、気密性を確保すること。気密性が確保できない場合は使用を中止すること〔閉鎖型吸引ドレナージシステムは常に吸引が持続されていることが必要であるため〕。〔使用上の注意〕1.重要な基本的注意 2)を参照

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

再使用禁止、再滅菌禁止。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

代表的写真



※左右対称

2. 原理

両端にチューブを接続することでチューブ全体が延長される。

【使用目的又は効果】

カテーテルを容器等の別の対象物に接続したり、灌注又は排液用カテーテルを身体に挿入するために用いる器具をいう。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 滅菌包装より無菌的に取り出す。
- 一方に患者側のドレインを、他方に吸引器（排液バッグ）側のチューブを接続する。

2. 組み合わせて使用する医療機器

本品は、「販売名：MMI 低圧持続吸引器、認証番号：225ADBZX00123000」の24Fr（8.0mm）ドレイン、「販売名：BONIMED サクションチューブ、届出番号：27B1X00024000045」と併用できる。

*【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 本品とチューブとの接合部はしっかりと差し込むこと〔接続不良によりエアリークが生じるおそれがあるため〕。
- 排液中は、常に吸引が維持されていることが必要であり、接続時ならびに排液中は以下の点に十分注意すること。
 - 接続部または回路からのエアリーク〔気密性が維持されなかった場合、体外からのエアの流入により、逆行性汚染を生じるおそれがあるため。また、吸引機能が失われた場合、血腫、漿液腫形成ならびにそれらにより神経圧迫等から麻痺症状、感染等を生ずるおそれがあるため〕。

- 本品内の閉塞〔フィブリン、血腫、あるいは微細な組織片などによるドレインの閉塞が起こった場合、吸引機能が失われるため。吸引が行われなかった場合、血腫、漿液腫形成ならびにそれらにより神経圧迫等から麻痺症状、感染等を生ずるおそれがあるため〕。

- 使用前に汚れ・破損・変形等を点検すること。
- いったん開封した場合は未使用であっても廃棄すること。
- 本品と鋭利な器具とを接触させないこと〔本品の損傷により、エアリークが生じる可能性があるため〕。
- 使用後は感染防止に留意し、医療廃棄物として適切な方法で廃棄すること。
- 本品はMR Safeであり、一般的なMR検査による影響はない〔自己認証による〕。

2. 相互作用

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社指定以外のチューブ及びドレイン等	・本品及びチューブの破損 ・逆行性感染 ・血腫、漿液腫形成 ・神経圧迫、麻痺症状、感染	・接続部の形状が適合しない ・エアリークによる吸引機能の低下及び喪失

3. 不具合、有害事象

本品の使用により以下のような不具合、有害事象が生じる可能性がある。

1) 不具合

- ① 本品の破損
- ② 本品内の閉塞
- ③ 吸引不良
- ④ エアリーク

2) 有害事象

- ① 血腫、漿液腫形成
- ② 逆行性感染

【保管方法及び有効期間等】

滅菌有効期間

3年〔自己認証（当社データ）による〕

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**村中医療器 株式会社**
TEL：0725-53-5546



製造業者：パシフィック ホスピタル サプライ社 台湾
Pacific Hospital Supply Co., Ltd.